



THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH



Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

Theme of Rotary International 1993-4 *Believe in What You do Do What You Believe in* 行動に信念を 信念は行動に
1993-4年度国際ロータリーのテーマ/ロバートR・ハースR.I.会長

●本日の例会

3月25日/第363回例会

■卓話 「ガン告知など最近の医療がかかえる諸問題」

当クラブ会員 小湊 雅亮 君



花

武島 羽衣 作詞
瀧 廉太郎 作曲

ソングリーダー 入沢 頼二君
ピアノ伴奏 泉 晶子さん

春のうららの ^{すみだ}隅田川 のぼりくだりの ^{ふなびと}船人が
^{かい}耀のしずくも 花と散る ^{なが}眺めを何に ^{たと}喩うべき

●先週報告

3月18日/第362回例会
夜間例会 (レディス・デー)

■幹事報告

- 2750地区より国際緊急災害・医療援助チャリティ・コンサート [4月20日(水)オーチャードホールにて開催] への協力依頼ということで本日皆様のボックスに案内状を入れておきました。4月1日(金)の例会迄にチケット (全席自由1枚10,000円) ご希望の方は事務局までお申し込み下さい。
- 4月1日(金)例会後、本年度・新年度合同理事会を開催します。
- 4月8日(金)は例会後 (13:30~15:00)、第5回クラブ協議会を開催します。
テーマは「職業奉仕について」で、職業奉仕に関する基礎研究の第2ステージを行います。前回の職業奉仕フォーラム・職業奉仕に関するパネルディスカッション (10/24開催) に際しては、色々ご準備されたにも拘わらず意見発表の機会がなかったため、物足りなさを感じておられる会員が多数おられたと聞いています。今回は、職業奉仕、職業倫理の各論のような親しみやすい内容で行いたいと思いますので、全員のご参加をお願い申し上げます。
- 3月25日(金)にロータリー情報委員会主催の会合が例会後にありますのでこの2年間に入会された会員はぜひご出席をお願いします。

■出席報告

- 会員72名中/出席37名/欠席35名/ (内出席免除者6名)
3月11日修正出席率 97%
ビジター (都内1名・敬称略) 三宅 壽一 (東京芝)
ゲスト 清家 純 (派遣青少年交換学生)
ご同伴者 (8名 順不同、敬称略) 平井恵子、石坂雅子、石束陽子、岩瀬和子、西澤市子、佐藤悌子、山川佐智子、吉田克枝

ニコニコBOX

順不同、敬称略
3月18日 10件
¥32,000円
93-94年度累計
¥1,811,231円
多額の御寄付を有難う
ございました。

三宅 壽一 (東京芝RC) / 鈴木順子さんのお話しをお聞きしたくて 青野 信次 / 皆勤賞ありがとうございました 石束 嘉男 / 日に日に春らしくなって参りました。桜が楽しみです 梶内 滋男 / 四分一さんから思わぬ収入があったものですから 荒木 昭文 / 伊部さん先日は雑誌委員会の件ありがとうございました。田中さん、新保さん先日はありがとうございました 西澤 正雄 / 久しぶりに夫婦で参加しました 小原 健 / しばらくニコニコにごぶさたでしたので 吉田 用親 / 三宅さん、鈴木順子さんようこそいらっしゃいました。本日の卓話よろしく 大日方 真 / ニコニコボックスの前に中村さんがすわっていらしたので 中村 宏 / 初めてニコニコを担当させて頂きました。

●次週予告

4月1日/第364回例会

卓話予定 「トレードマークとサービスマーク」

当クラブ会員 山川 政樹 君

卓 話

3月18日夜間例会

(レディス・デー)



鈴木順子さん

「フランス留学体験記」

92～93年ロータリー財団奨学生 鈴木 順子

(スポンサークラブ：東京芝R.C.)

1992年度のロータリー留学生として1年間フランスに参りました。お陰様で、一生の思い出に残るような大変充実した1年を過ごすことができました。まずは、皆様に、心よりお礼申し上げたいと存じます。

私が滞在したのは、パリから200km程南西にあるトゥールという町でした。歴史の古い大学と研究機関があり、フランス語にも訛りがなく、また気候も常に温暖だということで、選びました。町には、古い歴史を思わせる石畳の小道や、何百年も経っている石の建造物があって、散歩をするのも大変心地好いものでした。また、日常生活においては、物価が安く、とても暮らしやすかったように思います。大学の昼休みに、パンとチーズ・ワインを持って、ロワールのほとりで友人達と過ごした時間も、本当にゆっくりと流れておりました。フランスの文化に憧れ、フランスの歴史をフランス語が学びたい、と思って出かけた私ですが、トゥールにおける1年の間には、思いもよらなかった様々な発見・フランス

人との出会いを実際の生活の中で経験することができ、とても貴重な実体験だったと思っています。

トゥール大学大学院・歴史学科に所属していた私は、ルネサンス研究所のソゼ先生にご指導をお願いしました。先生の追究していらしたテーマは、「フランスの歴史の中に寛容の精神を探る」というものでしたが、モンテニョの作品を読みたいと思っていた私には、思った以上の深いご指摘をうけることができました。語学力の不足から、勉強は大変苦しいものでしたが、同じ教室の人々に助けられることもしばしばで、こういう時にはしみじみと、フランス文化を慕ってやって来た外国人への、人々の開かれた心を感じる思いがしました。自国の文化に対する誇りと、この寛容の精神は、私もぜひ見習っておきたいと考えています。

大学生活の中で、最も印象に残っているのは、大学オーケストラに入って、音楽を通じた交流ができたことです。1年の終りには小さな教会を借りてコンサートを開きましたが、満員の会場に響いた音は、忘れられない思い出です。笑いあふれる楽しい練習や、メンバー一人一人の顔は、これからも折にふれて思い出すことと思います。

失業問題・移民問題など、私の見た現実のフランスは様々な問題を抱えているようでした。確かに現実の姿に出会って幾度か失望を覚える時もありました。しかしこの留学を通じて、私はなお一層フランスの奥深い魅力にとらわれたように思います。今後も、この実感を生かして、日本から見たフランス、また、ヨーロッパとアジアの交流史など、幅広い視野に立った研究を続けたいと思います。

ロータリー・クラブの皆様の一層のご発展をお祈り致しております。本当に有難うございました。

Computer Training Center—支援のための同額補助金制度 社会奉仕委員長 田中 武

本年2月に当クラブとDowntown Manila R. C. (DMRC)が申請していました同R. C.が運営しているComputer Training Center (CTC)支援のための同額補助金制度 (Matching Grants) がR.I.財団から承認されました。

昨年度の後藤国際奉仕委員長から「何か有益な国際奉仕活動を行いたい、今までのフィリピンでの経験の中で適当なプロジェクトがないか」という相談を受け、4年前から参加しております医療奉仕団の受入れクラブであるDMRへ話しましたところ、有能であるが経済的な理由で上級学校へ進学できない子弟のためにCTCを運営しているが12,000USドルの設備を充実したいので、この一部を援助してくれないかということと同額補助金制度を申請してもらえれば有りがたいという話でした。

同額補助金制度には運営費に使用してはならない等の10項目の規則がありますが、一番のポイントは援助地区またはR. C.が総額の1/4以上の資金を準備し、援助受領国の資金を足して総額の1/2を準備するということです。今回のケースでは申請額より少し減額されましたが、新南が2,710ドル、DMRが2,710ドル、R.I.財団が5,420ドル総額10,840ドルのプロジェクトが組めることになり、14台のコンピューター、2台のプリンター、3台のエアコン、14台の変圧器が購入できることになり現在の3倍近い規模に充実され、近々CTCの講義室は“RC Tokyo New South Room”と命名され、希望に満ちた学生が3ヶ月に270名づつ送り出されていくことでしょう。

火曜会報告

3月1日

3月1日の火曜会はプログラム委員会の苦労話を聞くテーマにて四分一委員長及び岩瀬元委員長からお話がありました。当日はちょっとした手違いからいつもの個室ではなく、一般のフロアだったにも拘らず両委員長のお話の下、皆様の活発なフリートークキングが時間いっぱい続きました。次回は4月5日ロータリー情報委員会の佐藤委員長、田島元委員長のお話です。多数のご参加をお願い致します。(川鍋記)

参加者

岩瀬、佐藤、吉田、梶内、四分一、柳澤、田中、石束、山川、平井、保森、荒木、吉岡、芦谷、大日方、廣江、小原、宮本、川鍋 出席者19名(順不同、敬称略)

東京新南ロータリークラブ

会長：斉藤茂之 副会長：廣江 勲 幹事：吉田用親
〒107 東京都港区赤坂2-22-19 南部坂アネックス201号
TEL.03-3505-5976 FAX.03-3505-6004

例会日●毎週金曜日・12時30分

例会場●東京全日空ホテル 〒107 東京都港区赤坂1-12-33 TEL.03-3505-1111

〈会報委員〉

後藤信夫、相澤成憲、加藤昌明、
河原勢自、川鍋二郎、小原 健、
横山秀明、関 征春、山下忠治、
宮澤 博
●印刷／豊圓堂印刷(株)